

高周波利用設備 申請書 (注1)の添付書類(装置分)(注2)
届 書

※整理
番号

1 工事設計	(装置の別)	(1) 使用周波数	(2) 発振方式	(3) 占有周波数 帯幅又は周 波数変動幅	(4) 高周波出力	(5) 負荷と電極 の結合方式	(6) 装置内電源 ろ波器	
	第 装置	3.8MHz	自励発振	± 0.8MHz	140W	誘電結合	■有 □無	
	(装置の別)	(7) しゃへい部分	(8) 機器の製造者名		(9) 機器の型式又は名称	(10) 機器の製造番号		
	第 装置	装置全体	Ellman, A Cynosure Company		サージトロンEMC			
	(11)高周波そ く流線輪	(12) 電源ろ波器	(13)しゃへい室等		(14) その他の工事設計	(15) 添付図面		
	□有 ■無	□有 ■無	アしゃへい室 □有□無 材料 構造 m× m× m イ設備を設置する建物の構造 造り 階建て 階に設置		電波法第100条第5項 において準用する同法第 28条,第30条及び第3 8条に規定する条件に合 致している。	□ア 線路系統図 □イ 装置の系統図 ■ウ 装置の外観を示す 図又は写真		
	(16) 無線設備規則第65条第1項における区別					(17) 定格入力電力		
	第 2 号					330VA		
	(18) 無変調搬送波状の妨害波の発生				(19) 無変調搬送波状以外の変動妨害波の発生			
	□有 ■無				□有 ■無			
2 設置場所付近の図面	■ 設置場所付近の建造物等の状況を示す図							
3 参考事項								
ふりがな						6 設備の種別	医療用設備	
4 氏名又は名称								
ふりがな								
5 住 所						郵便番号	—	
						電話番号	— —	
7 設置の目的								
8 設 置 場 所						郵便番号	—	
						電話番号	— —	
						担当者		
9 高周波電流を 通ずる線路	(1) 種 別	(2) 区 間		10 許可の番号		11 許可の年月日		
				関高第				
					号			
※ 備 考	使用周波数が他の通信設備に妨害を与える場合は、その妨害を除去するよう措置すること。							